

令和6年度いわて若者アイデア実現補助 事業計画書【記載例】

団体名 ○○○○○○

1 事業名	○○村まるごと活性化プロジェクト
2 実施期間	令和○年○月○日から令和○年○月○日まで
3 事業目的	・事業により解決できる地域の課題、活性化の内容 〈審査ポイント①〉 ○○村にある○○商店街は○年の歴史を持つ商店街であり、地域のシンボルとなっているが、他の商店街と差別化できる特徴等がなく、現在のところ知名度は高いとはいえない状況にある。 そこで、村内の△△商店街と協力し、若者のアイデアによる商店街のイメージアップ事業を行い、商店街と地域の活性化を推進し、県内外からの観光客の増加に繋げていく。
4 事業内容	・事業の具体的な内容（どのような事業を、誰を対象に、どう行うか） 〈審査ポイント①③〉 ①先進事例の調査 ○○県××商店街にお出でいただき、意見交換する。 ②商店紹介マップの作成 サインボードと連動したガイドマップを作成し、○○駅、観光案内所で配布する。 ③オープニングイベントの開催 サインボードの完成を記念し、商店街をPRするオープニングイベントを開催する。 (サインボードを題材にしたクイズ大会、郷土料理○○鍋の無料ふるまい)
	・事業の実施スケジュール 〈審査ポイント③〉 ○月 △△商店街との打合せ ○月 先進事例調査 ○月 商店紹介マップ作成 ○月 オープニングイベントの開催
	・事業のポイント（独創性・先進性など） 〈審査ポイント②〉 商店紹介マップを作成し、村内の商店街を一体としてアピールする小冊子作りは県内初めての取り組みである。
	・事業の実施体制（責任者、担当者、協力者等） 〈審査ポイント③〉 責任者 代表 岩手 太郎 担当者 副代表 岩手 花子 協力者 ○○商店街 会長 若者 次郎
5 事業目標	・事業の目標設定 〈審査ポイント③〉 オープニングイベント参加者 ○○人
6 事業終了後の展開	・事業の将来に向けた展望 〈審査ポイント④〉 PRイベントを継続開催し、地域を代表するイベントとして展開していく。 先進地である××商店街との交流を継続し、相互訪問を行うなど、地域間の交流にも繋げていく。
7 伴走支援	希望する支援内容（具体的に記載願います。） オープニングイベントの効果的な周知・宣伝の方法 商店をはじめとした地域への協力等の進め方

※文字サイズは 10 ポイント以上とし、2 ページ以内としてください。

(様式第 3 号)

令和 6 年度いわて若者アイデア実現補助 収支予算書 【記載例】

団体名〇〇〇〇〇〇

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	内 訳
県 補 助 額	300,000	
当該事業による収入		
そ の 他 収 入	100,000	〇〇及び△△商店街からの協賛金
自 己 資 金	100,000	
計	500,000	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	内 訳
人件費	50,000	オープニングイベントアルバイト賃金 @5,000 円×10 名=50,000 円 ※人件費は補助総額の 3 割以内
謝金	20,000	意見交換謝礼 (意見交換予定〇〇〇〇氏) ※一人当たり 10 万円以内
旅費	50,000	オープニングイベント連絡調整旅費 50,000 円
印刷製本費	230,000	商店紹介マップ作成 (2000 部) 200,000 円 オープニングイベントチラシ印刷 30,000 円
消耗品・材料購入費	50,000	オープニングイベントクイズ大会景品 @300 円×150 個=45,000 円 オープニングイベント 箸・カップ等消耗品 5,000 円
使用料	100,000	オープニングイベント用物品レンタル料 (テント・机・椅子・鍋用ガス等一式)
計	500,000	

(注) 2 の区分は、募集要項 5 (1) ①の「補助対象経費」により記入してください。

※ 価格の参考となる資料 (見積書・カタログ等) を添付してください。